


しまねの土地改良だより

平成23年5月2日発行

 水土里ネット島根

■ 平成23年度県土連第1回役員会開催

平成23年度県土連第1回役員会が4月18日午後3時から本会役員室において開催されました。冒頭、宇津会長から、東日本大震災で犠牲となられた方々と御遺族に対するお悔やみと、被災された方々へのお見舞いが述べられ、被災地に対して県土連及び職員互助会からの支援金の寄付を行うとともに、福島県白河市の集落排水施設被害への対応として、4月18日から1週間の予定で福島県土連へ職員2名を応援派遣することについて報告があり、「今後も職員派遣要請等に対し最大限の支援を行ってまいります。」と述べられました。



続いて議事が行なわれ、最初に議事録署名人として長岡副会長（出雲市長）及び田中専務理事が選出され、その後宇津会長が議長となり第1号議案から第4号議案まで審議され、いずれも原案どおり承認可決されました。

また、会員との密接な連携強化を図るため、今年度から、6月から7月にかけて各管内を巡回し、前年度の事業及び収支決算報告並びに意見交換会を実施していくことが決定されました。

- 第1号議案 会務報告
- 第2号議案 島根県土地改良会館3階事務室の貸付けについて
- 第3号議案 平成23年度一般会計収入支出補正予算（案）について
- 第4号議案 諸規程の改正等について
 - (1) 水土総合強化推進事業実施規程の制定について
 - (2) 土地改良施設維持管理適正化事業資金拠出約款の改正について
 - (3) 農地・水・環境保全向上対策事務支援業務受託料の改正について
 - (4) 水土里情報データ整備業務受託料の制定について

・平成23年度県土連第1回役員会開催	1
・本部会館3階事務室貸付	2
・しまね水土里情報センター利用推進協議会総会開催	
・島根県農業農村整備推進協議会総会開催	3
・島根県農業農村整備推進協議会幹事会開催	
・島根県農地・水・環境保全協議会総会開催	
・東日本大震災応援報告	4
・今後の主な予定	
・お知らせ	

■ 本部会館3階事務室貸付

土地改良会館は、平成10年3月竣工し、以来13年が経過しております。

当初は、2階事務室を総務及び換地部署、3階を技術部署として使用しておりましたが、業務量の激減による人員削減等により、平成19年度からは、全ての部署を2階に集約し、3階は空室となっていました。

その後、平成21年10月開催の全国土地改良大会島根大会のため資材や資料等々の置き場として3階を使用してきました。

全国大会も無事終了し3階が完全に空室となりましたので、平成22年度から県内農林業団体等へ入居の打診を行ってきました結果、島根県農業会議、(財)しまね農業振興公社、(社)島根県林業公社の3団体が平成23年7月1日から入居されることとなりました。

今後更に3団体との連携を深め、土地改良会館が島根の農業・農村振興の重要な役割を担う会館となるよう努めて参りたいと思います。

■ しまね水土里情報センター利用推進協議会総会開催

平成23年4月15日しまね水土里情報センター利用推進協議会総会を、県土連会議室にて開催しました。

本会は平成18年から、全額国補助の農地情報利活用推進事業により県下全域の地図情報及び農地情報の整備を進めてきましたが、平成22年6月1日に行われた行政事業レビューの結果、農地情報利活用推進事業は平成22年度をもって廃止となりました。

その結果、県下全域の地図情報（オルソ画像）、農地筆図情報、耕区情報（水張り面積）、地形図については全てデータ整備できましたが、農業用施設（用排水路、ため池、頭首工、揚排水機場等）のデータ整備は中途となりました。

以上の経緯をふまえ、本総会ではこれまで整備された農地地図情報の最大限の有効活用を図るため、従来の規約等を全面的に見直し、県内での円滑な農地地図情報の運用・管理・提供・情報共有体制を構築し、地域の実情に応じた利活用の推進を図れるよう、体制整備した規約案が可決承認されました。

更に、平成23年度事業計画として、

- ①これまでに整備された農地地図情報を市町村毎にハードディスクに収納し、会員所有のパソコンに接続し利用する方式とし、その普及に努める。
- ②県土連は、専属の職員を配置し、会員利用者からの問い合わせに対応する。
- ③今後、県の協力を得ながら、未整備の農業用施設情報のデータ化に努める。
- ④農地情報等のデータ更新は、会員からのデータ提供により更新し、更新の可否については毎年1月に県土連より確認する。
- ⑤本協議会規約で定める幹事会による意見交換を通じ、地域の実情に応じた利活用促進を積極的に展開する。

が、上程され、決議されました。

今後、管内毎の説明会等々を通じ、会員の皆様への説明を行ってまいりますのでよろしくお願い致します。

■ 島根県農業農村整備推進協議会総会開催

県内21市町村で組織する島根県農業農村整備推進協議会（事務局 水土里ネット島根）総会を、平成23年4月18日開催し、平成22年度事業報告及び収支決算が承認されるとともに、下記のとおり新役員が選任されました。（任期 平成25年3月まで）

事業区分	氏名
会長	宇津 徹男（県土連会長・浜田市長）
生産基盤整備事業 副会長	雲 南 市 長 速水 雄一
〃 理 事	松 江 市 長 松浦 正敬
〃 理 事	江 津 市 長 田中 増次
〃 理 事	安 来 市 長 近藤 宏樹
農村整備事業 副会長	隠岐の島町長 松田 和久
〃 理 事	出 雲 市 長 長岡 秀人
〃 理 事	益 田 市 長 福原 慎太郎
〃 理 事	奥 出 雲 町 長 井上 勝博
農道防災事業 副会長	邑 南 町 長 石橋 良治
〃 理 事	大 田 市 長 竹腰 創一
〃 理 事	津 和 野 町 長 下森 博之
〃 理 事	海 士 町 長 山内 道雄
監 事	飯 南 町 長 山碕 英樹
〃	美 郷 町 長 沖野 健

■ 島根県農業農村整備推進協議会幹事会開催

上記総会に先立ち、4月15日には幹事会を開催し、総会提出議案及び本年度の活動計画を協議しました。その結果、今年度で一区切りを迎える農地・水対策が確実に来年度以降次期対策として実施されるよう、要請活動及び農水省との意見交換会を、東日本大震災の影響を十分配慮しつつ実施すること、又、県内での意見集約を7月初め実施することが決まりました。

■ 島根県農地・水・環境保全協議会総会開催

平成23年4月18日島根県農地・水・環境保全協議会の平成23年度第1回通常総会が、県土連会議室にて開催されました。県下21市町村及び農業団体等5団体の合計26会員全員出席により、平成22年度事業報告及び収支決算、向上活動支援交付金業務、規約等改正、平成23年度収支補正予算が上程され、全て原案通り可決承認されました。

特に、平成23年度より制度拡充された「農地・水保全管理支払交付金」（施設の長寿命化のための活動への支援）についても、従来からの共同活動とともに、島根県農地・水・環境保全協議会を推進主体として、推進指導、交付事務等を実施することになりました。

老朽化が進む農業用水路や農道等を補修・更新し、長寿命化を図るための向上活動が、それぞれの地域での話し合いにより積極的に推進され、地域農業が更に発展するよう、本協議会事務局である県土連として、積極的に取り組んでいきたいと考えています。

■ 東日本大震災応援報告

福島県土連の要請により、4月18日（月）～22日（金）の1週間、福島県白河市内の農業集落排水管路施設の震災被害の一次調査に県土連職員2名で行って来ました。管路調査資材、水、ガソリン等公用車に積み込んで4月16日（土）朝出発し、東名高速道路経由で、途中静岡県内で一泊し、福島県白河市内には翌17日（日）の午後に到着しました。18日（月）～20日（水）被災した管路調査を行い、21日（木）～22日（金）は、福島市内の土連本部事務所で内業をしました。宿泊先には避難されてる方が多数居られ、余震もあり、完全な睡眠不足になりましたので、帰りの1日（1,050km）も含めて、体力的にも精神的にも疲れしました。又、福島県浜通り（南相馬市及び相馬市）の津波の被災地を見たときに、その規模の大きさに強烈な衝撃を受けました。災害応援に行かれましたら、是非一度津波の被災現場を見てもらいたいと思います。（技術支援グループ集落排水担当リーダー 岡靖俊）

■ 今後の主な予定

5月23日（月）	第52回全国土地改良功労者表彰式（東京都 シェーンバツハ砂防）
5月25日（水）	平成23年度第1回監事会及び定期監査（県土連）
5月31日（火）	平成23年度島根県農村災害支援協議会総会（県土連）
6月15日（水）	中国四国土地改良事業団体連合会協議会総会（松江東急イン）
7月3日（日）	ルーラル・ミーティング in しまねH23（平田文化館）

■ お知らせ

◆新規職員自己紹介

この度、県土連に採用された竹田和也です。

私は、父が県職員で土木関係の業務に携わっており、また、兄も高校時代土木を学んでいたこともあり、昔から土木という仕事に興味を持っていました。そして私も高校で土木を学び、また、大学でもより一層の技術、知識を身につけ、この就職難の時代に、こうして自分の興味のある職場に就職できた喜びを感じます。

まだまだ未熟者で世間知らずですが、一日も早く仕事を覚え、島根の農業農村活性化の為努力したいと思っておりますのでよろしくお願い致します。（所属 技術支援グループ）



◆平成24年度新規採用職員募集中

現在、平成24年4月採用予定の職員を募集しています（応募締切5月13日）

詳しくは、本会ホームページまたは最寄りのハローワークまで

みどり
「水」「土」「里」
の未来を創造し働きます

「水」・・・農業用水や地域用水
「土」・・・土地や農地
「里」・・・農村空間、農家や地域住民が一体となった生活空間

水土里ネット島根（島根県土地改良事業団体連合会）

〒690-0876 島根県松江市黒田町 432-1 島根県土地改良会館 TEL 0852-32-4141
ホームページ <http://www.shimanedoren.or.jp/> メール smndoren@shimanedoren.or.jp